

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年9月2日
派遣決定番号
報告回数 3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|---------------------------|---------|--------------|-----------|--|
| 団体名 | 初山別村役場 | 代表者名 | 宮本 憲幸 | | |
| 担当者部署 | 企画振興室企画振興係 | 連絡先電話番号 | 0164-67-2211 | | |
| 担当者役職 | 主任 | 担当者氏名 | 鈴木 智貴 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 078-4492 北海道初山別村字初山別96番地1 | | | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 森本 登志男 |
| 評価 | よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 旭川市のCDOとしてのご経験もあり、道内の地域事情に精通されていることに加え、徳島県の小規模中山間村でデジタル技術の振興にご尽力されたご経験を踏まえて、小規模な過疎地域である本村が抱える「人口減少の速度をどのように緩和するか」という課題に対し、ヒトを循環させる仕組み作りに焦点を当てた施策の展開方法及びそれにデジタル技術をどのように活用すればよいのかなどの知見を与えていただけたため。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 本村がデジタル技術の振興に係る事業を展開する際に、再度ご意見等お知恵を拝借いただけると幸いです。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | | | | | |
|-------------|---------------|---------------------|--------------|---------------|----------|
| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（申請書より） | 支援内容（申請書より） | 期日・支援内容の変更あり | | |
| | 令和4年8月30日 | 講演(実地) | 無 | | |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | | | 10時00分 | 15時00分 | |
| | | | | 活動時間（分） | 300 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | 初山別村役場 | 最寄駅 | 沿岸バス「初山別村役場前」 | |
| | 所在地 | 北海道苫前郡初山別村字初山別96番地1 | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 | |

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | | |
|------|---------------------------|---|
| 掲載許可 | <input type="radio"/> 掲載可 | https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/ |
|------|---------------------------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|---|-----|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員 | 36人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | ICTを活用した新たな共助型社会の構築を目標に本年度から本村では、光ファイバの社会還元を検討している。しかしながら、本村においては、農業、水産業、高齢者支援といったいずれの分野における活用が現実的なのかといった具体的な施策が不明確であり、また、情報施策を推進するに当たっての考え方を有する職員が限りなく少ないという現状である。 | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 本村の規模に適合した情報施策を提案できる一般職員の意識情勢とそれをサポートすることができる管理職等の推進体制の構築など人材の育成を図りたい。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | 北海道外の人口規模の似た自治体における先事例の紹介や別分野への応用可能性等を職員全体に説明する講演を行い、デジタル技術を施策に活用するための職員の意識醸成を一般職、管理職別に行った。 | |

| | | |
|---|---|-------------------------|
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | 本村役場職員の施策へのデジタル技術の活用に係る意識醸成を行う上で、「既存物」を用いて、どのように「稼ぐ力」とし、全世界へ情報発信するなど戦略的に「ヒト」が集まる土地とするのか、そして、施策のコストカットにデジタル技術をどのように利用するのかなど考え方の基礎を学ぶことができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特になし | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 地域課題の解決手段としてデジタル技術をどのように利用するかなどの知識がほとんどない状態であったため、あえて分野を絞るといった方向性を狭めることなく、研修会を実施した。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | 情報施策を提案できる一般職員の意識情勢とそれをサポートすることができる管理職等の推進体制の構築 | |

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
 なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



